

2025 年 10 月 28 日

報道関係各位

GMO コマース株式会社

**国内初！店舗向け AI パーソナライズ搭載の
「GMO マーケティングコネクト」に、
LINE と Instagram を連携するマルチチャネル配信を提供開始
～クロスチャネルデータの活用で販促効率化と CX 向上が可能に～**

GMO インターネットグループの GMO コマース株式会社（代表取締役社長：山名 正人、以下、GMO コマース）は、2025 年 10 月 28 日より、AI パーソナライズ搭載の「GMO マーケティングコネクト」に国内初^(※1)となる LINE 公式アカウントのメッセージ（以下、LINE）と Instagram のダイレクトメッセージ（以下、Instagram DM）を連携配信するマルチチャネル配信機能を追加いたします。

本機能により、LINE と Instagram DM の両チャネルでの顧客接点が拡充され、より多様な顧客データが蓄積されます。この顧客データの増加によって搭載 AI のパーソナライズ精度が向上し、顧客一人ひとりに最適化された配信が実現。その結果、配信効果や店舗の ROI(投資対効果)向上、売上増加に直接貢献します。さらに、これまで個別におこなっていた両チャネルへのメッセージ配信作業が 1 回の操作で完結するため、店舗の運用担当者の業務効率化も同時に実現いたします。

GMO コマースは成長戦略の柱の一つである「顧客基盤の拡大」と「サービスの強化」を本機能によって推進します。15,000 店舗以上の既存顧客基盤への横展開を加速させ、1 店舗あたりの配信数増加による ARPU 向上を図ります。また、Instagram 活用による販促強化ニーズが高まる店舗事業者への新規開拓を強化、国内初の機能で市場をリードし持続的な事業成長を実現してまいります。

(※1) 国内主要店舗向けマーケティングツール会社を比較（2025 年 10 月時点、当社調べ）



【背景】

現在のマーケティング環境において、LINE と Instagram は主要なコミュニケーションチャネルとして定着しています。特に若者世代が現在利用している SNS の 1 位は LINE（99.3%）、2 位は 10 年連続で増加し X（旧 Twitter）を上回った Instagram（82.6%）となっています。^(※2) さらに、2025 年 Meta 社は Instagram DM でのコミュニケーションを強化するための機能アップデートに力を入れており、Instagram DM を活用した顧客コミュニケーションが新たなマーケティングトレンドとなっています。^(※3) こうしたマーケティング環境の変化に合わせて店舗事業者は LINE と Instagram の両方で効果的な情報

発信をおこなう必要がありますが、異なるプラットフォームに合わせたクリエイティブ作成や個別の配信設定作業による手間とコストが負担となっていました。

当社は、このような店舗事業者の課題を解決し効果的なクロスチャネルマーケティング実現を支援するため「GMO マーケティングコネクト」に LINE と Instagram のマルチチャネル配信機能を追加しました。

(※2) 東京工科大学調べ URL : <https://www.teu.ac.jp/press/2025.html?id=111> 2025 年 5 月時点

(※3) Meta 社発表より URL : <https://developers.facebook.com/blog/post/2025/07/02/re-engage-customers-with-marketing-messages-on-messenger/> 2025 年 7 月時点

【新機能の特徴】

LINE・Instagram DM 連携配信でデータ蓄積を加速、AI パーソナライズ精度を向上

本機能は、「GMO マーケティングコネクト」で LINE の配信設定をする際に Instagram DM へ連携してメッセージ配信することで、LINE と Instagram DM の両方から顧客データが蓄積されるため、AI が学習するデータ量が飛躍的に増加します。これにより購買行動の予測精度が向上し、購入可能性の高い顧客に絞った最適なパーソナライズ配信を実現。ROI(投資対効果)を最大化します。店舗は複雑なデータ分析やリスト作成の負担なく効率的なマーケティングを行うことができ、顧客体験向上と継続的な収益成長の好循環を生み出します。

また、マルチチャネル配信機能により、チャネル横断的なプッシュ型マーケティングを手間なく実現します。

これまで LINE と Instagram でメッセージを配信するには、それぞれの管理画面から各メディアフォーマットに合わせて作成した販促メッセージを配信設定する必要がありました。本機能により、LINE 向けに作成したリッチメッセージやクーポンなどのコンテンツを Instagram DM フォーマットに自動調整して配信できるため、チャネルごとの配信設定作業を行う必要がなく、運用コストと工数を削減できます。

【「GMO マーケティングコネクト」について】

(URL : <https://www.gmo-c.jp/lp/marketing-connect/>)

「GMO マーケティングコネクト」は、AI が顧客データ（アンケートやアクセスログなど）を分析し、顧客の購入可能性に応じた商品レコメンドや、類似顧客へのパーソナライズ配信を可能にすることで、店舗の売上向上を支援する CX（顧客体験）プラットフォームです。

LINE、店舗公式アプリ、メール、Instagram の 4 つの主要マーケティングチャネルの使い分けを効率化する機能と、さらに競合店舗の来店状況の分析機能を搭載。これにより、最適なタイミングでの販促アプローチが可能となり、店舗のマーケティング DX 推進と、業務効率化に貢献します。

【GMO コマースについて】

GMO コマースは、“すべてのお店の「マーケティングプラットフォーム」に”を目指し、小売・飲食・アパレル・エンターテインメント業界の中小規模から大手チェーン店に至るまで店舗のマーケティング DX 推進と CX 向上を支援するサービス「GMO マーケティングコネクト」や「GMO マーケティング DX」を提供しております。

GMO コマースが提供する「GMO マーケティング DX」では、LINE や Instagram などの SNS マーケティング支援サービスを展開しております。なかでも LINE のサポートサービスは 2014 年 5 月より約 11 年間の運用で蓄積したナレッジを活かした提案と担当制のサポートを行っています。また、2022 年から 3 年連続で LINE ヤフー Partner Program ^(※4) において唯一 2 部門（「Sales Partner」「Store Promotion

Partner)」で上位を獲得^(※5)しており、LINE 公式アカウント支援企業の中でトップクラスの実績を有しています。

今後も GMO コマースは、実店舗を中心とする事業者様の売上拡大に貢献してまいります。

(※4) LINE ヤフーが提供する法人向けサービス (LINE 公式アカウントなど) の運用および運用サポート、調査まで幅広く、各領域に特化したパートナーを認定する制度です

(※5) LINE ヤフーPartner Program において「Sales Partner」で 2022-2023 年「silver」、2024 年「Premier (最上位)」を受賞、「Store Promotion Partner」で 2022-2023 年「Diamond (最上位)」、2024 年「Premier (最上位)」を受賞

以上

【報道関係お問い合わせ先】

GMO コマース株式会社
経営企画部 吉田
TEL : 03-3770-7030 FAX : 03-3770-7031
E-mail : info@gmo-c.jp
URL : <https://www.gmo-c.jp/official-inquiry/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

GMO コマース株式会社
商品企画部 山本
TEL : 03-3770-7030 FAX : 03-3770-7031
E-mail : service_inquiry@gmo-c.jp
URL : <https://www.gmo-c.jp/service-inquiry/>

GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 倉田
TEL : 03-5456-2695
URL : <https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO コマース株式会社】(URL : <https://www.gmo-c.jp/>)

会 社 名	GMO コマース株式会社 (東証グロース市場 証券コード 410A)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス 13 階
代 表 者	代表取締役社長 山名 正人
事 業 内 容	■店舗の CX 向上および DX 推進を支援するマーケティングプラットフォーム等の開発、提供
資 本 金	10 億 7,899 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.group.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円